

4月の新着本

4月13日(土) 貸し出し開始

【一般図書】

死神刑事	大倉 崇裕	強盗殺人、偽装殺人、置換冤罪、誘拐…。無罪となった事件を再捜査する男、儀藤堅忍。儀藤の相棒になる者は組織から疎まれ、出世の道も閉ざされることになる。大邊は、その相棒に選ばれ、否応無しに再捜査に加わることに。新感覚警察小説。
アリバイ崩し承ります	大山誠一郎	美谷時計店は時計の修理はもちろん、アリバイ崩しを行うらしい。「時計にまつわるご依頼は何でも承る」のだという。難事件に頭を悩ませる新米刑事が、アリバイ崩しを依頼すると…。7つの事件や謎に、店主の美谷時乃が挑む。
極夜行	角幡 唯介	『極夜行』完成までの3年間に何があったか。天測を現地で学び、夏にはセイウチに襲われた。そして犬との愛憎物語等スリリングなプロセス。北極で過ごした350日のすべて。
龍華記	澤田 瞳子	平安末期。高貴な出自でありながら、悪僧(僧兵)として南都興福寺に身を置く範長は、都からやってくるという国検非違使別当らに危惧をいただいていた。検非違使の南都入りを阻止するため、仲間の僧兵たちとともに、般若坂へ向かう範長だが…。
神のダイズを見上げて	知念 実希人	高校生の漆原亮の姉、圭子が殺された。姉は、亮にとって唯一の家族、“世界そのもの”だった。人類滅亡まであと幾日もない中で、なぜ圭子は殺されなければならなかったのか。タイムリミット・ミステリー。
【今月のスタッフおすすめ本】 インソムニア	辻 寛之	初めて「駆け付け警護」の任務で派遣された自衛官7名。一人は現地で死亡、一人は帰国後自殺。現地で何があったのか…。残された5名の証言はすべて違っていた。そしてインソムニア(不眠症)とは?日本ミステリー文学新人賞受賞作。スリリングな作品です!
その先の道に消える	中村 文則	アパートの一室で見つかったある緊縛師の死体。重要な参考人・桐田麻衣子は、刑事・富樫が惹かれている女性だった。疑惑を逸らすため、証拠を偽装する富樫。全てを見破ろうとする同僚の葉山。やがて驚愕の手記が見つかり…。世界が絶賛する中村文学の到達点。
常設展示室	原田 マハ	人生の岐路に立つ人々が世界各地の美術館で出会う、運命を変える一枚。アート小説の第一人者が描き出す、最新短篇集。人生のきらめきを描き出す、極上の6篇。
さよならの夜食カフェ	古内 一絵	これまで、苦しんできた人達を救ってきた「マカン・マラン」の店主・シャルル。今回、シャルルを訊ねてきたのは謎の美青年。彼の決意や未来の話聞く中で、シャルルはこの夜食カフェを始めたきっかけを思い出す。シリーズ最終巻。
フランク 夜と霧	諸富 祥彦	ナチスによるホロコーストを経験した心理学者フランク。彼は強制収容所という過酷な状況に置かれ、絶望にあえぐ人間の様子を克明に記録しながら、それでも人生には意味があり、希望があることを訴え続けた。「あなたがどれほど人生に絶望しても、人生のほうがあなたに絶望することはない」。姜尚中氏の特別寄稿
前世は兎	吉村 萬壺	7年余りを雌兎としていきた前世の記憶を持ち、常に交尾を欲し、数々の奇行に走る女。かつてつがいでいた男と再会するが、その先で遭遇した恐ろしい出来事とは…(「前世は兎」)。ほか、全7話。現実感覚を揺さぶる快作集。
本と鍵の季節	米澤 穂信	堀川次郎は高校2年の図書委員。同じく図書委員の松倉詩門と当番を務めている。そんなある日、図書委員を引退した先輩女子が訪ねてきた。亡くなった祖父が遺した開かずの金庫、その鍵の番号を探り当ててほしいというのが…。

☆ NHKテレビテキスト「きょうの料理 4月号」は閲覧できます。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお、5月新着本は貸出日(5月11日)から貸出いたします。